



心の中を見つめよう 博愛を広げるために

例会日/週火曜日 12:30 ~ 13:30 例会場/小諸市鶴巻 音羽
 事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
 TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

2011-2012 役員

会 長 / 前田 博志 副 会 長 / 黒澤 明男
 幹 事 / 渡辺 頼雄 ｸﾗﾌﾞ広報・情報委員長 / 矢島 栄一



点鐘 前田 博志 会長
 SAA 清水 泰男 委員
 ソング それでこそロータリー
 ゲスト 岡本 一道様

【会長挨拶】 前田 博志会長

3月11日の東日本大震災は、還暦を迎えた私にとって、本当に悲しい出来事でした。

社会的現象のなかで、私の一生で、間違いなく一番に大きな出来事で、ああ、この事は経験したくなかったな、と心から思います。

もしかしたら、あらゆる年代層のなかで、私たちの年代が一番にそう感じているかもしれません。今まで生きてきた自負みたいなもの、即ち、政治的には残念ながら2流3流と言われていますが、経済的には、間違いなく世界のトップクラスの国家を築いてきた。SONY、CANON、TOYOTA、NEC、全部日本の会社です。ビックリです。日本の技術は素晴らしい。国民性も勤勉で誠実だ。日本が作った食べ物が世界で一番に安全で美味しい。道徳的にもしっかりと裏打ちされている。

そういう国を私たちが、競争社会のなかで切磋琢磨しながら作り上げてきた。どうだ、こんな素敵な国に仕上がった。子供たちに残していくにはこれ以上の国はない、くらいに思っていた矢先の事故になりました。

自分たちの生き方を全否定された様な気さえます。自分たちが切磋琢磨して育ててきた社会はこれで一体間違っていなかったのか？有史以来決してなかった、立ち入ってはいけない地域、汚れてしまった国土を、次世代に引き継がなければいけない事になりました。痛恨の極みです。

先日、掛川ガバナー補佐退任の慰労会の席がありました。ほぼ10人位の小諸浅間RCの役員が集まった宴会の席上、この福島第1原発の話題があがりました。いわゆる小諸を背負って立つ経済界トップの面々が集った席上ですので、ほとんどの方々が、そう言っても・と言われると思っていました。しかし、結果は意見が半々に分かれたと思いました。非常に驚きました。

アメリカの歴史学者ジョンダワーは、歴史に穴が開いた、と言いました。何でも変わりうる。敗戦

の時がそうだったよね、と言っています。天皇制が亡くなりました。当時はとんでもないことですよ。

でも、その開いた穴は時間がたてば閉じてしまう。変えるならその穴が閉じる前に変えなければならぬ、と彼は言っています。私は肝に銘じています。

今日は岡本一道さんをお迎えして、原発の話をしていただきます。とても楽しみにしていた日です。皆でどういう国を子供たちに残していくべきか真剣に考えていきたいと思えます。岡本さん、本当に限られた時間ですが、どうぞ宜しくお願い致します。

【幹事報告】 渡辺 頼雄幹事

1. 国際ロータリー日本事務局より
ロータリーレート変更について
8月より1ドル=80円(現行82円)に変更
2. 都筑ガバナーより ロータリー財団・
米山奨学会地区研修セミナー について
日 時 8月20日(土)
場 所 ホテル中村屋
参加者 各ｸﾞﾙｰﾌﾟ-財団・米山奨学会担当者
3. 蓼科RCよりクラブ計画書
4. 松本南RCより例会場変更について
地震の為7月25日より当面の間、
松本東急インに変更
5. 渡辺和子様よりミャンマー報告
6. 週報 上田西RC
本日の配布物
週報 1101号、2011~2012年度予算書、
地区大会案内

【委員会報告】

奉仕プロジェクト委員会 小林秋生委員長
 ・“ダム・ゼットイ”運動の募金

クラブ運営委員会 黒澤明男委員
 ・夜会例会のご案内

【プログラム】

「原発について」

岡本 一道様(天池窯・陶工)

神津恭通君	7月のBOX ご協力ありがとうございました。
中河邦忠君	例会 3 週間振りです。バルト海、船上でメイクしました。年間皆勤賞頂きました。
橋詰希望君	ゴルフ愛好会優勝しました。次は8月20日です。
小池平一郎君	岡本さんラッキー賞を引いて頂きありがとうございます。台風とは土佐の桂浜で会いました。
前田博志君	岡本さん今日はありがとう。
渡辺頼雄君	次回ご迷惑をお掛けします。小山さんよろしくお願ひします。
矢島栄一君	ゴルフ愛好会での好成績を記念して入れました。
小山盛夫君	長いおつきあいの岡本さん、ようこそ。お話を楽しみにお聞きします。
黒澤明男君	なんとなく！！
清水泰男君	早退します……。

原発推進の理由

日本の原発は事故を起こさない(安全神話)
C 2 を出さない(温暖化対策)
発電コストが安い
自然エネルギーは原発の代替にならない
原発なしでは電気が足りない
法律や税金によって推進されてきた
過保護な独占企業

脱原発の理由

原発震災で根底が覆された
ウラン採掘から廃棄物処理まで石油エネルギーの大量使用
コスト計算の不備
当面はガスタービン(ジェットエンジン)、将来に向けて 自然エネルギーの普及に全力
原発の設備利用率は70%火力発電は48%
原子力損害賠償法
電気事業法・総括原価方式、コストに4%の利益上乗せ、結果アメリカの3倍の電気料金

長野県ではソフトバンクの資金も活用し、自然エネルギー、太陽光発電の普及に着手しました。リニアの消費電力は新幹線の4倍です。今は無駄な投資による経済浮揚のゆとりはなく、震災復興に全力を傾注すべき時。

中部電力管内でこの10年間、オール電化によって増えた新たな電力需要は浜岡原発3基分の362万KWを上回る。

私の結論

福島原発震災によって気付かなかった、知らされていなかった事実が判明。新たな事態を冷静に判断し、一刻も早く全ての原発を止める。止めても廃炉まで50年。

無駄なエネルギー使用の削減を徹底し、当面はガスタービン発電を進め、同時に自然エネルギーへのシフトをスムーズに行う。
(発送電事業の分離など法の整備)

大規模集中型から小規模分散型へのシフト、小諸産のエネルギーの開発
(地域で経済が回る仕組み)



今日はお話の機会を頂きありがとうございました。

【出席報告】 若林 正忠委員

	会員数	出席	M・U	欠席	出席率
本日 7月26日	23	22	事前(0)		95.65%
前々回 7月12日	23	23	事後(0)		修正 100.00%